

1学年 ソーシャルスキルトレーニング①

9月4日(水)に1学年の生徒を対象に、村松分校の職員の方を講師に迎えて、ソーシャルスキルトレーニングの授業を行いました。今回は、「いろいろな人とコミュニケーションをとろう」というテーマで、他者に話しかけたり、他者からの働きかけを受け入れたりしながら、チームで協力して活動に取り組むことができることをねらいとして行いました。

最初にアイスブレイクで「しゃべらずにグループを作ろう」という活動を行いました。4種類のオリンピック種目に関するイラスト「フェンシング」「バレーボール」「水泳」「サッカー」が入った封筒を1つずつ受け取り、自分の持っているイラストの種目をしゃべらずにジェスチャーで表現し、同じイラストを持っている人を探してグループを作りました。

次に、作られた4人グループで2つの活動を行いました。1つ目が「答えをそろえろ!○○といえばゲーム!」です。お題に対して、グループごとに3人が同じ答えで1人だけが違う答えとなれば、正解となります。2つめは、「キャッチング・ザ・スティック」という活動です。リズムに合わせて、スティックを倒さないように右隣の人のスティックをつかみまします。成功回数が得点となり、失敗すると0から再スタートします。

皆、次第に夢中になり、最初はひんやりとしていた場の空気もあたたかくなりました。入学して半年が過ぎようとしています、初めて話した人もいたようです。自分から話しかけよう、友達からのアドバイスや声かけを受け入れようと感じる貴重な機会となりました。



「しゃべらずにグループを作ろう」で作ったグループが合っているか答え合わせです。



「答えをそろえろ!○○といえばゲーム」です。周りの人が何と書くか考えて書きます。

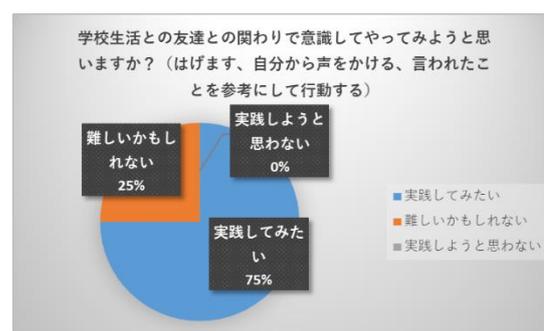
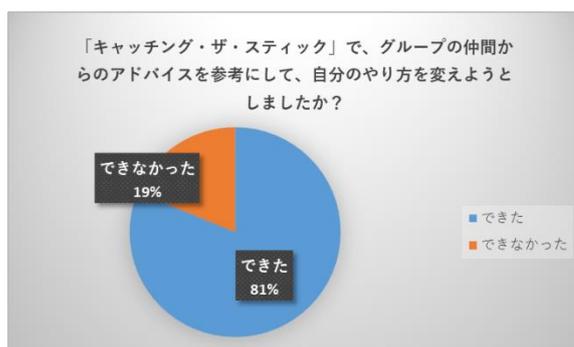
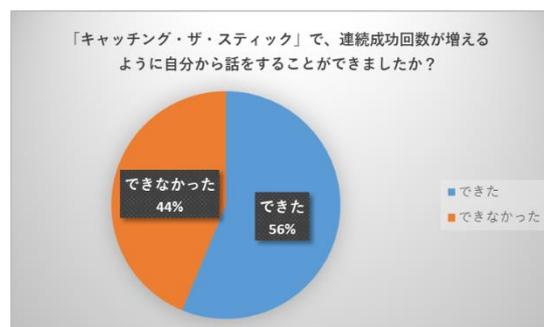
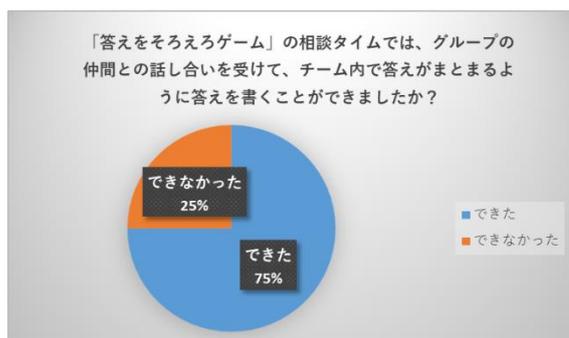
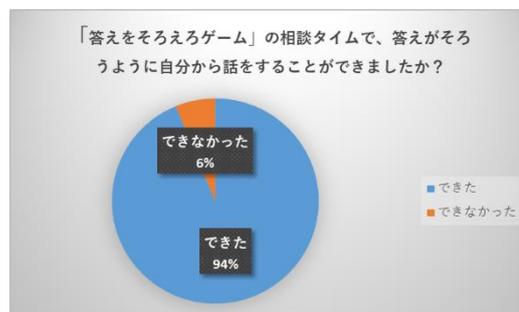
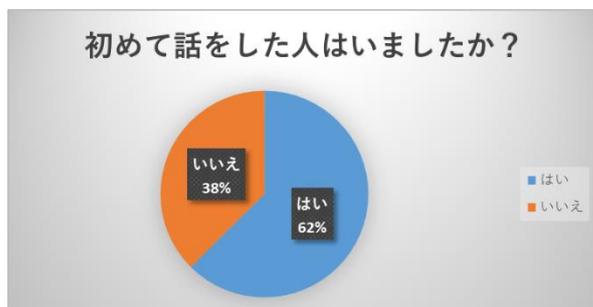


「キャッチング・ザ・スティック」で、教師の手本です。声をかけ合い、真剣です!



「キャッチング・ザ・スティック」生徒も挑戦中!です。楽しそうに活動しています。

【授業の振り返りアンケートから】



【授業を受けて初めて知ったことや、これから意識したいことなど】

- 自分から話したり、意見を言うことは少なかったけど、授業で自分から話したり、初めて話す人とも話すことができて良かった。
- 人が来るのを待っていないで、自分から話しかけに行く。暗い雰囲気にならないで、明るい雰囲気になると場の雰囲気も明るくなるから、これからはあまり暗くならないようにする。
- 自分から声をかけることで、にぎやかになったり、楽しくなったりすることがわかった。
- 相手の気持ちをくみとることがすごく大事ななと思った。相手はこうするだろうとかそういう力を今日の授業で身に付けられたかなと思う。棒をつかむゲームもみんなと息を合わせて協力して出来たので良かった。今日学んだことを今後の学校生活に生かしていきたい。
- 最初は考えが合わなかったけど、途中から話し合いがうまくできるようになっていったから、初めて会う人にも話し合いをしようと思った。